

令和 3 年 度

# 下 水 道 事 業 概 要

佐 倉 市 上 下 水 道 部



# 目 次

<b>1. 佐倉市下水道事業の経緯</b>	1
(1) 沿革	3
(2) 事業の変更経過	4
<b>2. 令和3年度の事業概要</b>	7
(1) 総括	9
(2) 業務量	10
(3) 議会議決事項	11
(4) 行政官庁認可事項	11
(5) 職員に関する事項	11
(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項	11
(7) 工事	12
<b>3. 組織</b>	13
(1) 組織図	15
(2) 事務分掌	15
(3) 職員構成	17
(4) 費目別職員給与費	20
(5) 職員数の変遷	22
<b>4. 施設</b>	23
(1) 汚水中継ポンプ場の施設概要	25
(2) 電力使用状況	26
(3) 汚水流入状況	27
(4) 口径別・布設年度別下水道管渠延長	28
(5) 調整池の施設概要	28
<b>5. 業務</b>	31
(1) 下水道普及状況	33
(2) 年度別処理水量、有収水量	34
<b>6. 下水道使用料等</b>	35
(1) 下水道使用料等の変遷	37
(2) 業種別汚水排除量の状況	39
(3) 下水道使用料徴収状況	41
(4) 過年度下水道使用料徴収状況	42
(5) 受益者負担金及び受益者分担金の状況	42

(6) 印旛沼流域下水道維持管理負担金状況 .....	43
<b>7. 財 務</b>	45
(1) 予算・決算対照表（令和3年度）.....	47
(2) 比較損益計算書 .....	48
(3) 比較貸借対照表 .....	50
(4) 資本的収入及び支出の状況 .....	52
(5) 要素別費用構成表 .....	53
(6) 企業債の状況 .....	54
(7) 経営分析 .....	55
<b>8. 機動力</b>	57
(1) 車両運搬具 .....	59
(2) 通信放送設備 .....	59
<b>9. 広 報</b>	61
活動内容 .....	63

# 1. 佐倉市下水道事業の経緯



## 1. 佐倉市下水道事業の経緯

### (1) 沿革

佐倉市では昭和 41 年度に印旛沼の水質汚濁防止と生活環境の改善の 2 つの目的から、単独公共下水道として計画処理面積 200ha の規模で下水道事業に着手いたしました。

その後、昭和 46 年度からは印旛沼流域関連公共下水道として、441.5ha の認可を受け整備に着手し、平成 3 年には住居系市街化区域の整備がほぼ完了するに至ったことから、平成 4 年度から市街化調整区域に着手しております。なお、昭和 46 年度に事業認可を取得した後、23 回の変更を行っており、現在では、認可区域を 2,822ha まで拡大し、市街化調整区域の整備を進めております。

佐倉市で排出された生活排水や工場排水は、印旛沼流域（13 市町）を対象とする印旛沼流域下水道に集められ、花見川終末処理場（千葉市）及び花見川第二終末処理場（千葉市、習志野市）で処理されています。

また、佐倉市の下水道事業は、平成 26 年度に地方公営企業会計へ移行すると同時に、水道事業と組織統合しました。

今後、下水道事業を取り巻く財政状況は、人口減少等による下水道使用料収入の減少、施設の老朽化や災害対策に伴う費用の増加などにより、いっそう厳しくなることが予想されます。限られた財源の中でより効果的・効率的な下水道事業を推進するよう努力してまいります。

(2) 事業の変更経過

	決定及び 変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大汚染量 (m <sup>3</sup> /日)	目標年度又は 事業年度	変更内容
当初	-	2,800	237,800	159,391	S. 70	-
	S. 46. 12. 25	1,297	97,100	33,985	S. 60	印旛沼・手賀沼流域別下水道整備総合計画
	S. 47. 1. 20	402	28,000	10,538	S. 46~S. 55	面積 3. 019ha 計画人口 247, 800人
	S. 47. 2. 4	402	28,000	10,538	S. 46~S. 55	-
第1回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 49. 3. 4	545	38,080	13,478	S. 46~S. 56	区域の追加・事業費及び事業年度の変更
	S. 49. 3. 9	545	38,080	13,478	S. 46~S. 56	区域の追加・事業費及び事業年度の変更
第2回変更	S. 50. 9. 30	1,297	97,100	33,985	S. 60	処理分区・接続点及び一部幹線ルートの変更
	S. 51. 5. 22	707	48,410	18,982	S. 46~S. 56	区域の追加・事業費の変更
	S. 51. 6. 8	672	45,980	17,353	S. 46~S. 56	区域の追加・事業費の変更
	S. 51. 11. 1	1,395	108,800	54,121	S. 60	区域の追加
第3回変更	S. 52. 2. 21	805	60,170	19,321	S. 46~S. 56	区域の追加・事業費の変更
	S. 52. 2. 25	770	57,740	18,592	S. 46~S. 56	区域の追加
第4回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 53. 9. 12	809	60,330	19,401	S. 46~S. 56	区域の追加・事業費の変更
	-	-	-	-	-	-
第5回変更	S. 53. 12. 8	1,793	165,660	110,147	S. 65	区域の追加・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更
	S. 54. 2. 9	1,135	76,600	39,067	S. 46~S. 59	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更
	S. 54. 3. 30	917	60,100	30,817	S. 46~S. 59	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更
第6回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 56. 3. 17	1,200	85,300	43,417	S. 46~S. 59	区域の追加
	-	-	-	-	-	-
第7回変更	S. 57. 1. 11	1,793	165,660	110,147	S. 65	処理分区・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 57. 3. 10	1,356	96,500	49,012	S. 46~S. 59	処理分区及び区域の追加・事業費・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 57. 3. 16	1,053	70,030	35,782	S. 46~S. 59	処理分区及び区域の追加・事業費・幹線の断面・延長及びルートの変更
第8回変更	S. 57. 10. 15	1,793	165,660	110,147	S. 65	幹線の追加・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 58. 3. 28	1,525	116,030	58,781	S. 46~S. 62	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 58. 4. 5	1,126	79,310	40,422	S. 46~S. 62	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
第9回変更	S. 59. 6. 29	1,793	165,660	110,147	S. 65	幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 60. 3. 29	1,677	119,560	60,547	S. 46~S. 63	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 60. 3. 29	1,393	90,430	45,982	S. 46~S. 63	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 61. 12. 10	1,793	165,660	110,147	S. 65	貯留施設(志津調整池)の変更追加
第10回変更	S. 62. 8. 1	1,677	119,560	60,547	S. 46~S. 66	貯留施設(志津調整池)の追加 右岸 A=11,468m <sup>2</sup> Q=28,800m <sup>3</sup> 左岸 A=15,816m <sup>2</sup> Q=41,273m <sup>3</sup>
	S. 62. 8. 7	1,393	90,430	45,982	S. 46~S. 66	貯留施設(志津調整池)の追加 右岸 A=7,960m <sup>2</sup> Q=18,800m <sup>3</sup>



	全体計画	S. 62. 6	4,360	211,000	145,207	S. 80	-
第11回変更	計画決定	S. 62. 8. 17	1,996	143,960	99,583	S. 75	区域及び幹線の追加・処理分区・幹線の断面・延長・ルート及び区域区分の変更
	下水道法事業認可	S. 62. 11. 5	1,911	127,270	63,040	S. 46～S. 66	
	都市計画法事業認可	S. 62. 11. 13	1,797	124,420	61,629	S. 46～S. 66	
第12回変更	計画決定	S. 63. 1. 30	2,069	160,710	109,633	S. 80	特定環境保全公共下水道 73haの追加
	下水道法事業認可	S. 63. 2. 2	1,933	127,820	63,312	S. 46～H. 3	
	都市計画法事業認可	S. 63. 2. 2	1,819	124,970	61,901	S. 46～H. 3	
第13回変更	計画決定	-	-	-	-	-	区域及び幹線の追加・延長及び事業費の変更
	下水道法事業認可	H. 1. 9. 12	2,096	128,720	63,757	S. 46～H. 3	
	都市計画法事業認可	-	-	-	-	-	
第14回変更	全体計画	H. 2. 3	4,360	211,000	145,207	H. 17	処理分区の変更
	計画決定	-	-	-	-	-	
	下水道法事業認可	H. 3. 10. 11	2,192	138,070	71,684	S. 46～H. 5	
第15回変更	都市計画法事業認可	H. 3. 10. 11	1,839	130,540	67,843	S. 46～H. 5	区域の追加・事業費及び事業年度の変更
	計画決定	-	-	-	-	-	
	下水道法事業認可	H. 5. 10. 29	2,192	138,070	77,207	S. 46～H. 7	
第16回変更	都市計画法事業認可	H. 5. 10. 29	1,839	130,540	73,065	S. 46～H. 7	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
	全体計画	H. 8. 3	5,061	225,000	153,607	H. 22	
	計画決定	H. 7. 11. 2	2,321	167,800	125,168	H. 22	
第17回変更	下水道法事業認可	H. 8. 3. 12	2,370	156,930	94,689	S. 46～H. 12	区域の追加・幹線の追加・廃止及び変更・目標年度の変更
	都市計画法事業認可	H. 8. 3. 22	2,092	147,100	89,283	S. 46～H. 12	
	計画決定	-	-	-	-	-	
第18回変更	下水道法事業認可	H. 13. 1. 29	2,417	159,450	87,307	S. 46～H. 15	区域及び幹線の追加・事業期間の延伸
	都市計画法事業認可	H. 13. 2. 23	2,092	149,410	82,339	S. 46～H. 15	
	全体計画	H. 14. 3	5,061	188,000	105,970	H. 29	
第19回変更	計画決定	H. 14. 4. 16	2,706	162,230	92,969	H. 29	計画人口、原単位及び目標年度の変更
	下水道法事業認可	H. 14. 11. 19	2,479	163,570	82,172	S. 46～H. 19	
	都市計画法事業認可	H. 15. 2. 28	2,117	152,790	76,514	S. 46～H. 19	
第20回変更	計画決定	H. 15. 2. 18	2,754	165,860	94,337	H. 29	区域の追加
	下水道法事業認可	H. 15. 8. 26	2,526	166,430	83,462	S. 46～H. 19	
	都市計画法事業認可	H. 15. 8. 29	2,164	155,730	77,852	S. 46～H. 19	
第21回変更	計画決定	H. 17. 6. 14	2,821	166,000	94,667	H. 29	区域の追加(井野東区画整理等)
	下水道法事業認可	H. 18. 3. 28	2,638	173,775	86,993	S. 46～H. 22	
	都市計画法事業認可	H. 18. 4. 14	2,281	163,255	81,426	S. 46～H. 22	
第22回変更	全体計画	H. 22. 8. 25	4,785.70	186,800	93,340	H. 36	計画人口、原単位及び目標年度の変更
	計画決定	H. 21. 12. 11	2,916	178,300	95,507	H. 29	
	下水道法事業認可	H. 23. 3. 29	2,819	155,000	73,300	S. 46～H. 27	
第23回変更	都市計画法事業認可	H. 23. 3. 29	2,462	143,330	68,120	S. 46～H. 27	区域の追加(井野南区画整理、フジクラ等区域外流入など)
	計画決定	-	-	-	-	-	
	下水道法事業認可	H. 27. 11. 4	2,819	166,090	78,270	S. 46～H. 30	
第24回変更	都市計画法事業認可	H. 27. 11. 27	2,462	151,580	71,790	S. 46～H. 30	事業期間の延長
	計画決定	-	-	-	-	-	
	下水道法事業認可	H. 30. 10. 23	2,822	172,240	80,210	S. 46～H. 35	
第25回変更	都市計画法事業認可	H. 31. 2. 12	2,462	-	-	S. 46～H. 35	事業期間の延長
	計画決定	-	-	-	-	-	
	下水道法事業認可	-	-	-	-	-	



## 2. 令和3年度の事業概要



## 2. 令和3年度の下水道事業概要

### (1) 総括

本年度の下水道事業収支は、営業収益は前年度比0.9パーセント増の25億6968万873円、他会計負担金などの営業外収益は1.6パーセント減の12億4517万5577円となり、総収益は2.2パーセント増の38億9606万6300円となりました。

一方、総費用では前年度比0.7パーセント減の33億596万3450円となりました。

この結果、当年度純利益は前年度比22.0パーセント増の5億9010万2850円を計上しました。

業務については、処理区域内人口は15万9571人で前年度より1169人の減少、現在水洗便所設置済人口は15万6889人で前年度より1162人の減少となりました。

年間総処理水量は2063万4349立方メートル、有収水量は1677万9633立方メートルでした。

建設改良事業については、拡張事業として、井野中学校他4避難所における災害用マンホールトイレ整備事業、及び志津地区における雨水排水整備事業を、改良事業として、老朽化している污水管等更新事業を実施しました。

(2) 業務量

事項	令和3年度	令和2年度	増減
行政区域内人口 A	171,747 人	173,216 人	△ 1,469 人
現在排水区域内人口	159,571 人	160,740 人	△ 1,169 人
現在処理区域内人口 B	159,571 人	160,740 人	△ 1,169 人
普及率 B/A	92.9 %	92.8 %	0.1 P
現在水洗便所設置済人口 C	156,889 人	158,051 人	△ 1,162 人
水洗化率 C/B	98.3 %	98.3 %	0.0 P
市街地面積	2,091 ha	1,845 ha	246 ha
現在排水区域面積	2,557 ha	2,556 ha	1 ha
現在処理区域面積	2,557 ha	2,556 ha	1 ha
総処理水量	20,634,349 m <sup>3</sup>	20,889,248 m <sup>3</sup>	△ 254,899 m <sup>3</sup>
有収水量	16,779,633 m <sup>3</sup>	16,827,681 m <sup>3</sup>	△ 48,048 m <sup>3</sup>

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第9号	令和2年度佐倉市下水道事業会計決算の認定について	令 3. 8.23	令 3. 9.21
第32号	佐倉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	令 3. 8.23	令 3. 9.21
第33号	佐倉市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例及び佐倉市公共下水道事業受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	令 3. 8.23	令 3. 9.21
第9号	令和4年度佐倉市下水道事業会計予算	令 4. 2.21	令 4. 3.22
第28号	佐倉市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令 4. 2.21	令 4. 3.22
第29号	佐倉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	令 4. 2.21	令 4. 3.22

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日
_____	_____	_____	_____

(5) 職員に関する事項

令和4年3月末日における下水道事業会計に属する職員の在籍人員は22名（管理者を含まず）で、内訳は次のとおりです。

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減
経 営 部 門	事 務 職 員	9人(0人)	10人(1人)	△1人(△1人)
	技 術 職 員	6人(2人)	9人(2人)	△3人(0人)
	小 計	15人(2人)	19人(3人)	△4人(△1人)
建 設 部 門	事 務 職 員	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
	技 術 職 員	7人(0人)	5人(0人)	2人(0人)
	小 計	7人(0人)	5人(0人)	2人(0人)
合 計		22人(2人)	24人(3人)	△2人(△1人)

※ 括弧内は再任用職員を外書き

(6) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当なし。

## (7) 工 事

### (ア) 拡張工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
PAC2104災害用マンホールトイレ整備工事(その1)	工事延長 L=150.7m φ 200mm~450mm	18,761,600	R3.6.28	R3.10.21
CAC2105災害用マンホールトイレ整備工事(その2)	工事延長 L=138.0m φ 200mm~450mm	18,004,800	R3.6.23	R3.11.18
PAC2111災害用マンホールトイレ整備工事(その5)	工事延長 L=57.5m φ 200mm~450mm	11,446,600	R3.6.25	R3.10.21
RAC2101上高野一号枝線整備工事	工事延長 L=206.5m φ 900mm	146,122,900	R3.8.6	R4.3.18

(注) 契約額は、消費税等を含む。

### (イ) 改良工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
PBC2012稲荷台四丁目地先下水道管渠改築工事	工事延長 L=379.0m φ 200mm	65,582,000	R3.3.22	R4.1.28
CBC2113志津15号幹線管渠改築工事	工事延長 L=207.6m φ 450mm	87,477,500	R3.9.10	R4.3.24
令和2年度佐倉市上座地先下水道管渠改築工事委託	工事延長 L=459.2m φ 200mm	63,160,000	R2.7.13	R3.10.7
令和2年度佐倉市公共下水道管渠改築工事委託	工事延長 L=197.4m φ 350mm~1200mm	52,260,000	R2.11.16	R4.3.8
令和3年度佐倉市公共下水道管渠改築工事委託	工事延長 L=110.2m φ 800mm 人孔蓋交換14箇所	62,100,000	R3.10.14	R4.3.18

(注) 契約額は、消費税等を含む。

### (ウ) その他工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
該当なし				

(注) 契約額は、消費税等を含む。

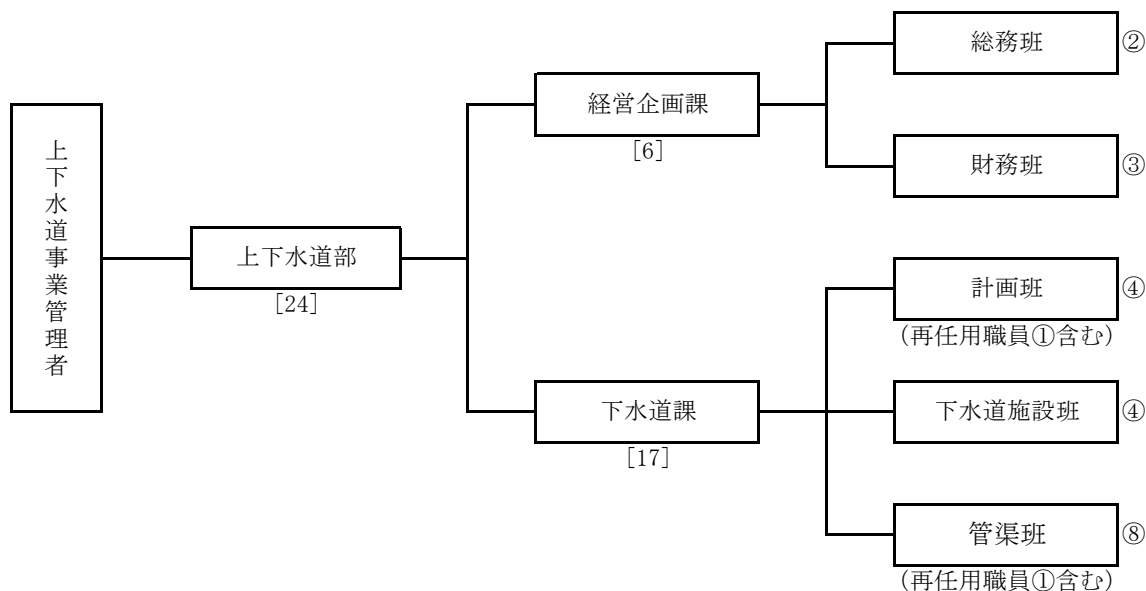


### 3. 組 織



### 3. 組織

(1) 組織図 (令和4年3月31日現在)



職員定数 60人

(職員定数は水道事業会計職員を含み、管理者を除く。)

上下水道部長、経営企画課長の、人件費は、水道事業会計と下水道事業会計で1/2ずつ負担するが、職員数については下水道事業会計で数える。

(2) 事務分掌 (令和4年3月31日現在)

課	事務分掌
経営企画課	1 条例、管理規程等に関する事。
	2 公印の管守に関する事。
	3 文書の收受、発送及び整理保存に関する事。
	4 部における情報公開の総括に関する事。
	5 広報及び広聴に関する事。
	6 秘書に関する事。
	7 事務の総合調整に関する事。
	8 職員の人事、給与、服務及び研修に関する事。
	9 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事。
	10 労働組合に関する事。
	11 公務災害及び補償に関する事。
	12 事業経営の計画に関する事。
	13 関係機関及び関係団体との連絡及び調整に関する事。
	14 部の車両及び備品管理に関する事。
	15 統計の総括に関する事。
	16 危機管理及び業務継続の総括に関する事。
	17 水道料金及び公共下水道使用料の調定及び徴収に関する事。
	18 給水装置の使用開始、中止及び停止に関する事。
	19 検針、料金徴収等の委託業務の総括に関する事。
	20 使用水量及び汚水量の認定に関する事。
	21 水道料金及び公共下水道使用料の減免、督促及び未納処分に関する事。
	22 予算の編成及び執行管理に関する事。
	23 企業債に関する事。

課	事 務 分 掌
経営企画課	24 庁舎内外の取締り及び庁舎の維持管理に関する事。           25 資産の総括に関する事。           26 現金及び有価証券の出納保管に関する事。           27 収入支出に関する書類審査に関する事。           28 収入支出に関する証拠書類及び帳票の整理保管に関する事。           29 資金計画及び資金運用に関する事           30 決算に関する事。           31 資産に係る会計事務に関する事。           32 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関する事。           33 課で管理する行政財産の使用又は占用の許可、使用（占用）料等に関する事。           34 部の庶務に関する事。
下水道課	1 事業計画に関する事。           2 拡張工事及び改良工事の計画、設計、施行及び管理に関する事。           3 設計図書及び工事台帳の保管に関する事。           4 汚水施設及び雨水施設の運用及び維持管理に関する事。           5 公共下水道台帳の整備及び保管に関する事。           6 用地の取得、処分及び管理に関する事。           7 危機管理及び業務継続に関する計画等の策定及び運用に関する事。           8 供用開始及び処理開始区域の公示に関する事。           9 汚水処理水量の管理に関する事。           10 受益者負担金及び受益者分担金の賦課徴収に関する事。           11 排水設備等の計画の確認及び完了検査に関する事。           12 下水道の使用開始、中止、停止等の届出に関する事。           13 排水設備業者の指定等に関する事。           14 棚卸資産の出納及び保管に関する事。           15 汚水量の算定に係る量水器に関する事。           16 開発行為等の協議及び検査に関する事。           17 課で所管する工事に係る道路占用（使用）許可書の管理及び更新に関する事。           18 課で管理する行政財産の使用又は占用の許可、使用（占用）料等に関する事。           19 上下水道事業管理者以外の者の行う工事等に関する事。           20 流域下水道に関する事。           21 特定事業場及び除害施設からの排水の監視、指導、水質試験等に関する事。           22 水洗化の普及促進に関する事。

(3) 職員構成

(ア) 職員配置状況一1 (令和4年3月31日現在)

(単位:人)

区分	職員											員			職		種		別					
	部	次	参	課	主	主	副	主	主	主任	主任	技	技	師	師	師	師	員	員	計	計	男	女	計
上下水道部	1			3		6	7	16	2	5		10						20	30	50		47	3	50
経営企画課				1		2	3	5	1									12		12		10	2	12
総務班						1	2	3										6		6		4	2	6
財務班						1	1	2	1									5		5		5		5
水道課				1		2	2	8		2		5						5	15	20		20	0	20
建設班						1	1	2		1		2							7		7		7	7
給水班							1	3		1								3	2	5		5		5
水道施設班								3				3						2	5	7		7		7
下水道課				1		2	2	3	1	3		5						3	14	17		16	1	17
計画班						1	1	1				1						1	3	4		4	0	4
下水道施設班							1		1		2							1	3	4		4	0	4
管渠班						1		2		3		2						1	7	8		7	1	8
損益勘定	1			1		2	3	5	2			3						9	8	17		17		17
資本勘定				1		1				3		2						7	7	7		6	1	7
計	1			2		3	3	5	2	3		5						9	15	24		23	1	24
水道事業会計				1		3	4	11		2		5						11	15	26		24	2	26

※ 上下水道事業管理者を除く。

(イ) 職員配置状況一2 (参考: 令和4年4月1日現在)

(単位: 人)

区分 所属	職員											員		職		種		別		
	部長	次長	参事	課長	主幹	主幹補	副主幹	主査	主査補	主任主事	主任技師	主事	技師	合計	事務職員	技術職員	計	男	女	計
上下水道部	1			3			5	7	13	3	7		9	48	20	28	48	44	4	48
経営企画課				1			2	2	5	2				12	12		12	9	3	12
総務班							1		4	1				6	6		6	5	1	6
財務班							1	2	1	1				5	5		5	3	2	5
水道課				1			2	2	6		4		4	19	5	14	19	18	1	19
建設班							1	1	1		1		2	6		6	6			6
給水班								1	3		2			6	3	3	6	5	1	6
水道施設班							1		2		1		2	6	2	4	6	6		6
下水道課				1			1	3	2	1	3		5	16	3	13	16	16		16
計画班								1	1	1		1	4	4	2	2	4	4		4
下水道施設班								1	1			3	5	5	1	4	5	5		5
管渠班							1	1			3	1	6	6		6	6	6		6
勘定科目別	1			1			1	4	4	1		4	16	16	9	7	16	15	1	16
損益勘定				1			1	1			3	1	7	7		7	7	7		7
資本勘定																				
計	1			2			2	5	4	1	3	5	23	23	9	14	23	22	1	23
水道事業会計				1			3	2	9	2	4	4	25	25	11	14	25	22	3	25

※ 上下水道事業管理者を除く。

## (ウ) 年齢別職員構成 (令和4年3月31日現在)

区分 年齢区分	事務職員		技術職員		合計	
	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
20歳未満						
20歳以上 25 "			1	6.7	1	4.2
25 " 30 "			3	20.0	3	12.5
30 " 35 "	1	11.1			1	4.2
35 " 40 "			4	26.7	4	16.7
40 " 45 "						
45 " 50 "	3	33.3	1	6.7	4	16.7
50 " 55 "	5	55.6	2	13.3	7	29.1
55 " 60 "			2	13.3	2	8.3
60 "			2	13.3	2	8.3
合計	9	100.0	15	100.0	24	100.0
平均年齢	48.2歳		42.9歳		44.9歳	

※ 下水道事業会計職員 (再任用職員を含み、管理者を除く)

## (エ) 勤続年数別職員数 (令和4年3月31日現在)

区分 年数区分	事務職員		技術職員		合計	
	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
1年未満			3	20.0	3	12.5
1年以上 5 "	7	77.8	10	66.6	17	70.8
5 " 10 "	1	11.1	1	6.7	2	8.3
10 " 15 "	1	11.1	1	6.7	2	8.3
15 " 20 "						
20 " 25 "						
25 "						
合計	9	100.0	15	100.0	24	100.0
平均勤続年数	4.0年		2.9年		3.3年	

※ 下水道事業会計職員 (再任用職員含み、管理者を除く)

(4) 費目別職員給与費 (令和3年度)

区 分 科 目	延 職 員 数	基 本 給 (円)			手 当			
		給 料	地 域	扶 養	管 理 職	住 居	通 勤	
収益的支出	管渠費	118	38,674,940	3,627,581	756,000	0	659,600	810,070
	業務費	14	4,567,200	438,396	198,000	0	0	75,480
	総係費	72	22,068,600	2,158,911	468,000	930,000	0	527,820
	計	204	65,310,740	6,224,888	1,422,000	930,000	659,600	1,413,370
資本的支出	事務費	84	23,876,412	2,305,843	389,454	798,000	884,725	664,400
	計	84	23,876,412	2,305,843	389,454	798,000	884,725	664,400
合 計	288	89,187,152	8,530,731	1,811,454	1,728,000	1,544,325	2,077,770	

注 : 「延職員数」は、年度中の毎月末において在職した職員数(管理者を除く)の合計である。

◇ 1人当たり給与の平均月額

(単位:円)

区 分 項 目	損益勘定所属職員	資本勘定所属職員	全 職 員	
	基 本 給	357,635	316,330	345,588
手 当 等	163,603	209,068	176,863	
内 訳	時間外勤務手当	16,877	59,477	29,302
	特殊勤務手当	498	595	526
	期末勤勉手当	127,341	118,732	124,830
	そ の 他	18,887	30,263	22,205
計	521,238	525,397	522,451	

注 : 1. 「基本給」とは、給料、扶養手当及び地域手当の合計である。

2. 平均給与月額は、年間の合計額を延職員数で除したものである。



(単位：円【消費税込】)

等 の 内 訳					法定福利費	合 計
時間外・休日	管 職 勤	特殊勤務	児 童	期末・勤勉		
1,874,450	0	101,500	600,000	14,504,033	11,678,608	73,286,782
249,280	0	0	120,000	1,828,375	1,514,104	8,990,835
1,319,163	0	0	130,000	9,645,136	8,789,475	46,037,105
3,442,893	0	101,500	850,000	25,977,544	21,982,187	128,314,722
4,996,097	0	50,000	195,000	9,973,449	7,780,041	51,913,421
4,996,097	0	50,000	195,000	9,973,449	7,780,041	51,913,421
8,438,990	0	151,500	1,045,000	35,950,993	29,762,228	180,228,143

(5) 職員数の変遷

年度	特別職	職による区分		勘定による区分		計
		事務	技術	損益勘定	資本勘定	
21	—	4	14	10	8	18
22	—	4	14	9	10	18
23	—	8	14	10	5	22
24	—	7	13	15	5	20
25	—	10	11	15	5	21
26	—	11	10	17	4	21
27	—	8	12	16	4	20
28	—	12	14	19	7	26
29	—	12	14	19	7	26
30	—	12	15	22	5	27
元	—	12	15	22	5	27
2	—	11	16	22	5	27
3	—	9	15	17	7	24

※平成26年4月に水道事業と下水道事業の組織統合により公営企業へ移行。

※平成28年4月に上下水道部の組織を再編。

※令和3年4月に上下水道部の組織を再編。

※再任用職員を含む

## 4. 施 設



## 4. 施設

### (1) 汚水中継ポンプ場の施設概要

	井野中継ポンプ場	志津中継ポンプ場	岩名中継ポンプ場	白井中継ポンプ場	西志津中継ポンプ場	六崎中継ポンプ場
運転開始年月	昭和52年6月	昭和55年4月	昭和56年1月	昭和59年8月	昭和63年4月	昭和63年4月
ポンプの位置	佐倉市井野1394-3	佐倉市ユウカリが丘1-1-33	佐倉市宮前2-38	佐倉市臼井田2292-2	佐倉市西志津7-4-7	佐倉市表町4-12-1
建物等の規模	敷地面積 213.84㎡ 建築面積 63.25㎡ 延床面積 96.00㎡	敷地面積 450.00㎡ 建築面積 179.27㎡ 延床面積 448.13㎡	敷地面積 600.00㎡ 建築面積 67.36㎡ 延床面積 78.46㎡	敷地面積 529.20㎡ 建築面積 109.97㎡ 延床面積 182.62㎡	敷地面積 300.50㎡ 建築面積 105.87㎡ 延床面積 281.87㎡	敷地面積 492.00㎡ 建築面積 111.48㎡ 延床面積 115.93㎡
計画区域	8.8ha	215.26ha	97.83ha	49.84ha	48.40ha	7.12ha
計画処理人口	963人	19,074人	2,069人	1,751人	4,407人	712人
計画汚水量	0.008㎡/秒	0.150㎡/秒	0.016㎡/秒	0.014㎡/秒	0.035㎡/秒	0.006㎡/秒
ポンプ設備	スクリー型 出力 1.5kw×2台 口径 80mm 揚水量 0.94㎡/分 揚程 4.0m	着脱式水中型 出力 37kw×4台 口径 250mm 揚水量 6.0㎡/分 揚程 26.0m	着脱式水中型 出力 15kw×3台 口径 80mm 揚水量 1.47㎡/分 揚程 32.5m	着脱式水中型 出力 11kw×3台 口径 100mm 揚水量 1.0㎡/分 揚程 18.0m	着脱式水中型 出力 11kw×3台 口径 150mm 揚水量 1.4㎡/分 揚程 18.0m	着脱式水中型 出力 2.2kw×2台 口径 100mm 揚水量 0.45㎡/分 揚程 9.0m
除塵設備 (破碎機含む)	—	スクリーン付破碎機 1台	コンロールド式破碎機 1台	直下式破碎機 1台	コンロールド式破碎機 1台	コンロールド式破碎機 1台
自家発電設備	3.5KVA×1台	180KVA×1台	100KVA×1台	55KVA×1台	60KVA×1台	18KVA×1台

(2) 電力使用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
六崎中継ポンプ場	使用量(kw)	10,052	10,137	10,918	11,955	12,478
	電気料(円)	303,539	320,828	355,385	376,239	374,823
	1kw単価(円)	30.20	31.65	32.55	31.47	30.04
志津中継ポンプ場	使用量(kw)	195,229	191,231	184,116	223,782	229,725
	電気料(円)	4,427,590	4,661,366	4,803,952	5,716,729	5,784,722
	1kw単価(円)	22.68	24.38	26.09	25.55	25.18
岩名中継ポンプ場	使用量(kw)	24,875	23,316	23,156	24,137	24,455
	電気料(円)	965,653	981,322	1,023,297	1,044,206	1,026,535
	1kw単価(円)	38.82	42.09	44.19	43.26	41.98
西志津中継ポンプ場	使用量(kw)	38,144	37,522	36,328	38,600	40,774
	電気料(円)	1,045,903	1,099,550	1,148,893	1,189,399	1,184,740
	1kw単価(円)	27.42	29.30	31.63	30.81	29.06
井野中継ポンプ場	使用量(kw)	3,613	3,882	3,639	3,626	3,553
	電気料(円)	159,927	169,902	173,409	172,926	167,929
	1kw単価(円)	44.26	43.77	47.65	47.69	47.26
白井中継ポンプ場	使用量(kw)	43,020	37,426	42,135	47,184	46,212
	電気料(円)	970,363	951,336	1,112,694	1,194,400	1,127,872
	1kw単価(円)	22.56	25.42	26.41	25.31	24.41
ポンプ場(計)	使用量(kw)	314,933	303,514	300,292	349,284	357,197
	電気料(円)	7,872,975	8,184,304	8,617,630	9,693,899	9,666,621
	1kw単価(円)	25.00	26.97	28.70	27.75	27.06
人孔ポンプ	使用量(kw)	53,274	51,875	49,243	53,056	53,907
	電気料(円)	2,506,869	2,676,062	2,827,688	2,913,048	2,883,412
	1kw単価(円)	47.06	51.59	57.42	54.91	53.49
仮設人孔ポンプ (市工事に伴う仮設下水道 圧送管布設によるもの)	使用量(kw)					1箇所
	電気料(円)					10,832
	1kw単価(円)					5,416.00
集中監視システム	使用量(kw)			31箇所	44箇所	45箇所
	電気料(円)			5,120	7,097	7,992
	1kw単価(円)			136,209	181,832	199,353
全体(計)	使用量(kw)	368,207	355,389	354,655	409,437	419,096
	電気料(円)	10,379,844	10,860,366	11,581,527	12,788,779	12,749,386
	1kw単価(円)	28.19	30.56	32.66	31.24	30.42

(3) 汚水流入状況

(単位：m<sup>3</sup>)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
六崎中継ポンプ場	60,952	73,203	80,048	91,170	96,884	98,097
志津中継ポンプ場	2,442,692	2,441,628	2,436,947	2,149,884	2,581,804	2,154,529
岩名中継ポンプ場	184,393	187,654	175,508	192,731	192,268	201,507
西志津中継ポンプ場	355,280	347,519	334,934	355,882	343,926	337,808
井野中継ポンプ場	51,841	51,033	52,074	55,107	31,108	30,885
白井中継ポンプ場	196,413	194,792	179,894	192,660	209,355	214,693
ポンプ場 (計)	3,291,571	3,295,829	3,259,405	3,037,434	3,455,345	3,037,519

#### (4) 口径別・布設年度別下水道管渠延長

##### ア、汚水管

口径(mm) 布設年度	50	65	75	80	100	150	200	250	300	350	400
令和2年度計	320.06	28.09	3,041.04	27.73	2,477.72	2,316.05	134,884.61	404,599.08	15,695.63	12,492.88	14,395.14
令和3年度計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,347.22	△ 1.50	△ 0.15	△ 0.95	0.00
合計	320.06	28.09	3,041.04	27.73	2,477.72	2,316.05	136,231.83	404,597.58	15,695.48	12,491.93	14,395.14

(※ポンプ場・人孔ポンプの圧送管延長含む)

##### イ、雨水管

種別 布設年度	暗渠(m)	開渠(m)	合計(m)
令和2年度計	167,002.46	9,922.16	176,924.62
令和3年度計	317.63	0.00	317.63
合計	167,320.09	9,922.16	177,242.25

#### (5) 調整池の施設概要

	所在地	流域面積(ha)	調整池容量(m <sup>3</sup> )	面積(m <sup>2</sup> )
志津調整池(右岸)	下志津	576,400	288,000	10,720
志津調整池(左岸)	下志津	573,400	15,173	15,173
合計		1,149,800	303,173	25,893



450	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	管渠延長 合計(m)	マンホール 延長計(m)	管渠延長 合計(m)
3,332.95	8,515.61	6,635.64	3,626.95	5,599.47	2,851.73	1,959.61	151.45	362.72	623,314.16	21,772.74	645,086.90
△ 0.90	0.00	△ 0.15	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	1,343.62	47.87	1,391.49
3,332.05	8,515.61	6,635.49	3,626.95	5,599.52	2,851.73	1,959.61	151.45	362.72	624,657.78	21,820.61	646,478.39



## 5. 業 務



## 5. 業務

### (1) 下水道普及状況

年度	区分		行政区域内			処理区域内			水洗化		普及率	水洗化率	人口密度
	面積	人口(A)	前年比	面積	人口(B)	前年比	面積	人口(C)	前年比	(B/A)	(C/B)	処理区域内人口/ 処理区域内面積	
24	公共	10,359ha	177,740人	99.75%	2,488ha	161,504人	99.76%	156,891人	100.03%	90.87%	97.14%	64.16	
	特環				52ha	1,463人	99.73%	879人	108.38%	0.82%	60.08%		
25	公共	10,359ha	177,723人	99.99%	2,498ha	162,165人	100.41%	158,724人	101.17%	91.25%	97.88%	64.17	
	特環				52ha	1,469人	100.41%	891人	101.37%	0.83%	60.65%		
26	公共	10,359ha	177,411人	99.82%	2,486ha	162,128人	99.98%	158,598人	99.92%	91.39%	97.82%	64.46	
	特環				52ha	1,469人	100.00%	891人	100.00%	0.83%	60.65%		
27	公共	10,359ha	176,976人	99.75%	2,487ha	161,986人	99.91%	158,526人	99.95%	91.53%	97.86%	64.34	
	特環				52ha	1,373人	93.46%	902人	101.23%	0.78%	65.70%		
28	公共	10,359ha	176,518人	99.74%	2,489ha	161,701人	99.82%	158,307人	99.86%	91.61%	97.90%	64.18	
	特環				52ha	1,392人	101.38%	923人	102.33%	0.79%	66.31%		
29	公共	10,359ha	176,059人	99.74%	2,500ha	161,467人	99.86%	158,143人	99.90%	91.71%	97.94%	63.81	
	特環				52ha	1,375人	98.78%	916人	99.24%	0.78%	66.62%		
30	公共	10,359ha	175,476人	99.67%	2,500ha	161,160人	99.81%	157,892人	99.84%	91.84%	97.97%	63.69	
	特環				52ha	1,365人	99.27%	913人	99.67%	0.78%	66.89%		
元	公共	10,359ha	174,695人	99.55%	2,504ha	160,669人	99.70%	157,549人	99.78%	91.97%	98.06%	63.38	
	特環				52ha	1,337人	97.95%	897人	98.25%	0.77%	67.09%		
2	公共	10,359ha	173,216人	99.15%	2,505ha	159,421人	99.22%	157,104人	99.72%	92.04%	98.55%	62.86	
	特環				52ha	1,319人	98.65%	947人	105.57%	0.76%	71.80%		
3	公共	10,359ha	171,747人	99.15%	2,505ha	158,291人	99.29%	155,952人	99.27%	92.17%	98.52%	62.41	
	特環				52ha	1,280人	97.04%	937人	98.94%	0.75%	73.20%		

市街地	全体計画		現在排水区域	
	面積	人口	面積	人口
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,488ha	161,504人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,463人
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,498ha	162,165人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,469人
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,486ha	162,128人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,469人
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,487ha	161,986人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,373人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,489ha	161,701人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,392人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,500ha	161,467人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,375人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,500ha	161,160人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,365人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,504ha	160,669人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,337人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,505ha	159,421人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,319人
2,091ha	2,928ha	184,972人	2,505ha	158,291人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,280人

(2) 年度別処理水量、有収水量

区分 年度	年間処理水量(m <sup>3</sup> ) (A)	有収水量 (m <sup>3</sup> ) (B)	有収率 (%) (= B/A × 100)	下水道使用料(収益) (千円)
23	20,740,461	16,859,950	81.29	1,813,288
24	20,515,934	16,846,916	82.12	1,814,204
25	20,362,181	16,818,782	82.60	1,798,716
26	20,424,422	16,610,514	81.33	1,794,887
27	20,626,114	16,724,129	81.08	1,815,489
28	20,523,578	16,747,055	81.60	1,828,437
29	19,723,147	16,741,007	84.88	2,215,432
30	19,951,124	16,746,237	83.94	2,445,480
元	19,596,739	16,565,318	84.53	2,417,952
2	20,889,248	16,827,681	80.56	2,416,424
3	20,634,349	16,779,633	81.32	2,421,545

※ 平成25年度以前の下水道使用料(収益)は「佐倉市 公共下水道事業決算統計」による。(税込)

※ 平成26年度以降の下水道使用料(収益)は調定額(税抜)

## 6. 下水道使用料等





6. 下水道使用料等  
 (1) 下水道使用料の変遷

実施年月日		昭和42年3月25日		
基本料金		超過料金	便器使用料(1月につき)	
10m <sup>3</sup> まで	100円	1m <sup>3</sup> 増毎	大	80円
			小	40円
		15円	大小	100円

実施年月日	昭和51年3月29日(昭和51年4月分から)
使用料	水道料金の100分の35

実施年月日	昭和54年4月1日
使用料	水道料金の100分の76

実施年月日		平成元年6月1日	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m <sup>3</sup> につき)
汚水量 10m <sup>3</sup> まで	800円	11m <sup>3</sup> ~ 20m <sup>3</sup> まで	80円
		21m <sup>3</sup> ~ 30m <sup>3</sup> まで	100円
		31m <sup>3</sup> ~ 50m <sup>3</sup> まで	130円
		51m <sup>3</sup> ~ 100m <sup>3</sup> まで	150円
		101m <sup>3</sup> ~ 500m <sup>3</sup> まで	160円
		501m <sup>3</sup> 以上	170円

実施年月日		平成元年10月1日	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m <sup>3</sup> につき)
汚水量 10m <sup>3</sup> まで	790円	11m <sup>3</sup> ~ 20m <sup>3</sup> まで	80円
		21m <sup>3</sup> ~ 30m <sup>3</sup> まで	100円
		31m <sup>3</sup> ~ 50m <sup>3</sup> まで	130円
		51m <sup>3</sup> ~ 100m <sup>3</sup> まで	150円
		101m <sup>3</sup> ~ 500m <sup>3</sup> まで	160円
		501m <sup>3</sup> 以上	170円

実施年月日		平成6年10月1日(使用料改定率 9.66%)	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m <sup>3</sup> につき)
汚水量 10m <sup>3</sup> まで	840円	11m <sup>3</sup> ~ 20m <sup>3</sup> まで	85円
		21m <sup>3</sup> ~ 30m <sup>3</sup> まで	105円
		31m <sup>3</sup> ~ 50m <sup>3</sup> まで	135円
		51m <sup>3</sup> ~ 100m <sup>3</sup> まで	160円
		101m <sup>3</sup> ~ 500m <sup>3</sup> まで	175円
		501m <sup>3</sup> 以上	185円

実施年月日		平成29年7月1日（使用料改定率 33.10%）	
基本使用料		汚水量	超過使用料（1m <sup>3</sup> につき）
汚水量 10m <sup>3</sup> まで	1,118円	11m <sup>3</sup> ～ 20m <sup>3</sup> まで	113円
		21m <sup>3</sup> ～ 30m <sup>3</sup> まで	139円
		31m <sup>3</sup> ～ 50m <sup>3</sup> まで	179円
		51m <sup>3</sup> ～ 100m <sup>3</sup> まで	212円
		101m <sup>3</sup> ～ 500m <sup>3</sup> まで	232円
		501m <sup>3</sup> 以上	246円

(2) 業種別汚水排除量の状況(令和3年度)

区分 用途	使用戸数 (件)	汚水排除量 (m <sup>3</sup> )	平均汚水排除量 (m <sup>3</sup> )
家事用	398,134	13,707,985	34
家事兼営業用	3,881	158,648	41
公衆浴場	0	0	0
官公署用	408	104,267	256
公衆用	137	7,226	53
その他・官公署	288	294,667	1,023
学校用	360	224,895	625
病院用	905	277,735	307
事務所用	2,503	81,155	32
営業用	6,443	1,038,575	161
工場用	556	861,374	1,549
その他	941	23,106	25
合計	414,556	16,779,633	40

(2) - 2 業種別汚水排除量の状況(令和2年度)

区分 用途	使用戸数 (件)	汚水排除量 (m <sup>3</sup> )	平均汚水排除量 (m <sup>3</sup> )
家事用	395,814	13,829,054	35
家事兼営業用	3,909	165,601	42
公衆浴場	0	0	0
官公署用	444	107,547	242
公衆用	144	7,351	51
その他・官公署	288	295,732	1,027
学校用	356	200,328	563
病院用	896	271,738	303
事務所用	2,556	79,787	31
営業用	6,366	1,035,462	163
工場用	561	814,539	1,452
その他	979	20,542	21
合計	412,313	16,827,681	41

(3) 下水道使用料徴収状況

区分 月別	調 定		収 入		残 高		徴 収 率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円	件	円	%	%
3年4月	35,544	193,589,480	35,478	193,372,766	66	216,714	99.81	99.88
5月	33,536	250,025,837	33,452	249,192,771	84	833,066	99.74	99.66
6月	35,545	202,684,635	35,447	200,138,381	98	2,546,254	99.72	98.74
7月	33,566	249,912,387	33,483	247,450,608	83	2,461,779	99.75	99.01
8月	35,511	200,761,496	35,424	199,978,915	87	782,581	99.75	99.61
9月	33,549	248,083,551	33,450	247,419,159	99	664,392	99.7	99.73
10月	35,476	197,924,084	35,381	197,235,442	95	688,642	99.73	99.65
11月	33,569	242,228,708	33,317	240,842,306	252	1,386,402	99.24	99.42
12月	35,523	195,150,762	34,908	192,199,150	615	2,951,612	98.26	98.48
4年1月	33,520	244,571,431	32,201	238,163,478	1,319	6,407,953	96.06	97.37
2月	35,483	201,235,892	30,380	177,060,383	5,103	24,175,509	85.61	87.98
3月	33,734	237,126,926	21	57,532	33,713	237,069,394	0.06	0.02
合 計	414,556	2,663,295,189	372,942	2,383,110,891	41,614	280,184,298	89.96	89.47

区分 年度	調 定		収 入		残 高		徴 収 率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円	件	円	%	%
28年度	398,765	1,974,547,894	360,479	1,778,818,870	38,286	195,729,024	90.39	90.08
29年度	402,875	2,392,457,308	363,329	2,128,891,435	39,546	263,565,873	90.18	88.98
30年度	406,251	2,640,891,505	366,409	2,375,124,104	39,842	265,767,401	90.19	89.93
元年度	410,155	2,627,430,543	370,423	2,350,801,426	39,732	276,629,117	90.31	89.47
2年度	412,313	2,657,847,372	372,930	2,383,981,856	39,383	273,865,516	90.44	89.69

(4) 過年度下水道使用料徴収状況

区分 年度	未 収 金		収 入		過年度損益修正		残 金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
～ 2 7 年度	18	69,368	2	9,641	0	0	16	59,727
2 8 年度	450	1,399,312	3	63,275	0	0	447	1,336,037
2 9 年度	421	1,587,578	16	57,961	0	0	405	1,529,617
3 0 年度	397	1,798,287	13	62,331	0	0	384	1,735,956
元年度	504	4,534,166	78	2,545,864	0	0	426	1,988,302
2 年度	39,383	273,865,516	38,884	271,606,976	0	0	499	2,258,540

未収金：令和3年4月1日現在

収 入：令和3年度納金分

残 金：令和4年3月31日現在

(5) 受益者負担金及び受益者分担金の状況

年度	受益者負担金		受益者分担金	
	件数 (件)	調定額 (円)	件数 (件)	調定額 (円)
2 9 年度	90	14,541,130	86	27,189,960
3 0 年度	65	9,450,090	78	25,680,085
元年度	78	10,992,390	85	9,584,885
2 年度	58	10,912,940	60	6,140,210
3 年度	47	5,885,720	83	6,853,390

(6) 印旛沼流域下水道維持管理負担金状況

年度	負担金対象汚水量 (m <sup>3</sup> )	最終負担金額税込 (円)
23年度	20,740,461	876,970,258
24年度	20,515,934	943,891,371
25年度	20,362,181	918,690,206
26年度	20,424,422	952,536,028
27年度	20,626,114	987,133,575
28年度	20,523,578	986,599,522
29年度	19,723,147	1,008,795,599
30年度	19,951,124	1,001,582,691
令和元年度	19,596,739	985,842,947
令和2年度	20,889,248	1,137,292,782
令和3年度	20,634,349	1,163,929,797





## 7. 財 務



## 7. 財務

### (1) 予算・決算対照表(令和3年度)

科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に比べ 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率
	円	円	円	円	%
下水道事業収益	4,059,190,000	4,145,708,600	0	86,518,600	102.13
営業収益	2,775,433,000	2,811,481,901	0	36,048,901	101.3
営業外収益	1,283,747,000	1,245,175,581	0	△ 38,571,419	97
特別利益	10,000	89,051,118	0	89,041,118	890511.18
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する 決算額の比率
下水道事業費用	3,702,160,000	3,515,040,876	0	187,119,124	94.95
営業費用	3,540,897,000	3,384,274,979	0	156,622,021	95.58
営業外費用	136,263,000	130,765,897	0	5,497,103	95.97
特別損失	5,000,000	0	0	5,000,000	0
予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	0
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に比べ 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率
資本的収入	687,529,000	349,495,677	62,100	△ 338,033,323	50.83
企業債	392,400,000	134,500,000	0	△ 257,900,000	34.28
出資金	69,396,000	36,961,807	32,400	△ 32,434,193	53.26
国県支出金	196,933,000	158,678,000	29,700	△ 38,255,000	80.57
負担金	27,800,000	19,234,724	0	△ 8,565,276	69.19
その他資本的収入	1,000,000	121,146	0	△ 878,854	12.11
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する 決算額の比率
資本的支出	1,837,573,000	1,072,197,243	249,498,000	515,877,757	58.35
建設改良費	1,566,690,000	824,170,014	249,498,000	493,021,986	52.61
企業債償還金	250,883,000	248,027,229	0	2,855,771	98.86
予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	0

## (2) 比較損益計算書

年 度		29		30		元	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
収 益 的 収 支	総収益(B+E) A	3,610,464	100.0	3,853,344	100.0	3,875,578	100.0
	經常収益(C+D) B	3,610,464	100.0	3,853,344	100.0	3,875,578	100.0
	営業収益 C	2,365,352	65.5	2,595,822	67.4	2,599,391	67.1
	下水道使用料	2,215,432	61.4	2,445,480	63.5	2,417,952	62.4
	雨水処理負担金	148,413	4.1	127,473	3.3	175,892	4.5
	受託工事収益	0	0.0	21,397	0.6	4,703	0.1
	営業外収益 D	1,245,112	34.5	1,257,522	32.6	1,276,187	32.9
	他会計負担金	89,740	2.5	90,432	2.3	83,557	2.2
	長期前受金戻入	1,130,896	31.3	1,146,341	29.7	1,152,784	29.7
	特別利益 E	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総費用(G+J) F	3,248,628	100.0	3,191,059	100.0	3,262,168	100.0
	經常費用(H+I) G	3,204,861	98.7	3,184,762	99.8	3,262,168	100.0
	営業費用 H	3,107,590	95.7	3,096,699	97.0	3,184,291	97.6
	職員給与費	149,802	4.6	181,705	5.7	184,513	5.7
	受託工事費	0	0.0	21,397	0.7	4,703	0.1
	減価償却費	1,634,574	50.3	1,642,643	51.5	1,665,782	51.1
流域下水道維持管理費	934,070	28.8	927,391	29.1	896,221	27.5	
営業外費用 I	97,271	3.0	88,063	2.8	77,877	2.4	
支払利息	81,682	2.5	71,393	2.2	62,972	1.9	
特別損失 J	43,767	1.3	6,297	0.2	0	0.0	
經常利益(經常損失) B-G	405,603	-	668,582	-	613,410	-	
純利益(純損失) A-F	361,836	-	662,285	-	613,410	-	

2		3		対前年度比			
金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	30	元	2	3
3,812,902	100.0	3,896,066	100.0	107	101	98	102
3,812,902	100.0	3,814,856	97.9	107	101	98	100
2,547,398	66.8	2,569,681	66.0	110	100	98	101
2,416,424	63.4	2,421,545	62.2	110	99	100	100
128,119	3.4	145,992	3.7	86	138	73	114
1,570	0.0	2,144	0.1	-	-	33	137
1,265,504	33.2	1,245,175	32.0	101	101	99	98
90,109	2.4	89,828	2.3	101	92	108	100
1,154,179	30.3	1,121,858	28.8	101	101	100	97
0	0.0	81,210	2.1	-	-	-	-
3,329,382	100.0	3,305,963	100.0	98	102	102	99
3,329,382	100.0	3,305,963	100.0	99	102	102	99
3,260,647	97.9	3,241,870	98.1	100	103	102	99
170,628	5.1	141,478	4.3	121	102	92	83
1,570	0.0	0	0.0	-	-	33	0
1,690,621	50.8	1,665,027	50.4	100	101	101	98
1,033,903	31.1	1,058,118	32.0	99	97	115	102
68,735	2.1	64,093	1.9	91	88	88	93
55,755	1.7	49,529	1.5	87	88	89	89
0	0.0	0	0.0	14	0	-	-
483,520	-	508,893	-	165	92	79	105
483,520	-	590,103	-	183	93	79	122

### (3) 比較貸借対照表

年度 項目		29		30		元			
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
資	固定資産	39,366,623	98.2	38,462,394	97.8	37,627,741	94.9		
	う	償却資産	40,106,797	84.6	40,804,422	83.5	41,560,845	82.7	
		減価償却累計額	△ 5,794,868		△ 7,255,016		△ 8,740,629		
	ち	無形固定資産	3,650,320	9.3	3,496,692	9.2	3,346,853	8.4	
		投資その他の資産	3,000	0.0	3,000	0.0	3,000	0.0	
	流動資産	1,204,542	1.8	1,707,432	2.2	2,036,253	5.1		
	産	う	現金・預金	746,649	1.2	1,118,130	1.5	1,523,465	3.8
			未収金	350,148	0.9	413,421	1.0	467,982	1.2
		ち	貸倒引当金	△ 1,901		△ 1,376		△ 1,389	
			貯蔵品	616	0.0	997	0.0	796	0.0
資産合計	40,571,165	100.0	40,169,826	100.0	39,663,994	100.0			
負	固定負債	3,265,371	11.9	3,014,347	11.5	2,809,259	10.4		
	う	建設改良等の財源に充てるための企業債	3,264,871	11.9	3,013,847	11.5	2,808,759	10.4	
		流動負債	434,099	1.5	493,971	1.6	445,025	1.7	
	ち	建設改良等の財源に充てるための企業債	281,796	1.1	259,124	1.1	256,387	1.0	
		未払金	119,751	0.3	154,260	0.5	124,564	0.5	
	繰延収益	25,626,141	86.6	24,662,789	86.8	23,633,601	87.9		
	負債合計	29,325,611	100.0	28,171,107	100.0	26,887,885	100.0		
資	資本金	10,235,834	92.7	10,688,550	92.7	11,511,104	90.1		
	う	剰余金	1,009,720	7.3	1,310,169	7.3	1,265,005	9.9	
		資本剰余金	647,884	6.2	647,884	6.0	647,884	5.1	
	本	当年度未処分利益剰余金	361,836	1.1	662,285	1.3	617,121	4.8	
		資本合計	11,245,554	100.0	11,998,719	100.0	12,776,109	100.0	

(注) 地方公営企業会計制度が改正されたため、平成26年度より新会計基準に基づく処理となっている。

2		3		対前年度比			
金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	30	元	2	3
36,510,962	93.4	35,758,951	92.2	98	98	97	98
42,054,812	81.4	42,786,794	80.2	102	102	101	102
△ 10,252,481		△ 11,683,692		125	120	117	114
3,219,447	8.2	3,096,906	8.0	96	96	96	96
3,000	0.0	3,000	0.0	100	100	100	100
2,560,725	6.6	3,033,037	7.8	142	119	126	118
2,127,224	5.4	2,432,160	6.3	150	136	140	114
413,542	1.1	569,666	1.5	118	113	88	138
△ 1,694		△ 2,131		72	101	122	126
552	0.0	723	0.0	—	—	69	131
39,071,687	100.0	38,791,988	100.0	99	99	99	99
2,657,233	10.3	2,553,937	10.3	92	93	95	96
2,656,733	10.3	2,553,437	10.3	92	93	95	96
414,500	1.6	409,927	1.7	114	90	93	99
248,027	1.0	237,796	1.0	92	99	97	96
145,401	0.6	148,918	0.6	129	81	117	102
22,606,453	88.0	21,807,558	88.0	96	96	96	96
30,450,300	88.0	30,710,577	88.0	101	100	100	101
△ 7,843,846		△ 8,903,019		125	120	117	114
25,678,186	100.0	24,771,422	100.0	96	95	96	96
12,262,097	91.6	12,782,579	91.2	104	108	107	104
1,131,404	8.4	1,237,987	8.8	130	97	89	109
647,884	4.8	647,884	4.6	100	100	100	100
483,520	3.6	590,103	4.2	183	93	78	122
13,393,501	100.0	14,020,566	100.0	107	106	105	105

(4) 資本的収入及び支出の状況

(単位：千円【税込】)

項目	年度	29	30	元	2	3	
資本的収入	資本的収入 K	212,775	253,193	326,270	356,002	349,496	
	うち	企業債	6,700	8,100	51,300	96,000	134,500
		出資金	94,911	89,642	163,980	133,872	36,962
		国県支出金	58,018	107,603	79,750	91,220	158,678
	うち	負担金	52,031	46,673	30,729	34,909	19,235
	資本的支出 L	866,056	1,059,840	1,155,704	878,841	1,072,197	
	うち	建設改良費	543,806	778,044	896,579	622,454	824,170
		企業債償還金	322,250	281,796	259,124	256,387	248,027
		収支差引 (K-L) M	△ 653,281	△ 806,647	△ 829,434	△ 522,839	△ 722,701
	補填財源 N	653,281	806,647	829,434	522,839	722,701	
補填財源不足額 (M+N)	-	-	-	-	-		
余裕資金又は不良債務 (△)	770,443	1,213,461	1,591,228	2,146,225	2,623,111		
当年度繰入金合計	342,195	302,797	422,822	351,334	272,780		
うち	繰入金	342,195	302,797	422,822	351,334	272,780	



(5) 要素別費用構成表

項目	年度		29		30		元		2		3	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
人件費	149,802	4.6	181,705	5.7	184,513	5.7	170,628	5.1	141,478	4.3		
動力費	10,056	0.3	10,724	0.3	11,821	0.4	11,433	0.3	12,254	0.4		
修繕費	75,633	2.3	50,330	1.6	60,548	1.9	53,794	1.6	53,473	1.6		
委託料	194,894	6.0	146,479	4.6	238,069	7.3	191,437	5.7	168,735	5.1		
流域下水道維持管理費	934,070	28.8	927,391	29.1	896,221	27.5	1,033,903	31.1	1,058,118	32.0		
減価償却費	1,634,574	50.3	1,642,643	51.5	1,665,782	51.1	1,690,621	50.8	1,665,027	50.4		
資産減耗費	16,343	0.5	25,553	0.8	21,452	0.7	8,997	0.3	5,542	0.2		
支払利息	81,682	2.5	71,393	2.2	62,972	1.9	55,754	1.7	49,529	1.5		
その他	151,574	4.7	134,841	4.2	120,790	3.7	112,815	3.4	151,807	4.6		
計	3,248,628	-	3,191,059	-	3,262,168	-	3,329,382	-	3,305,963	-		

## (6) 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	借 入 金	償 還 金			年 度 末 現 債 高
		元 金	利 子	計	
H23	73,400	441,363	164,579	605,942	4,942,809
H24	114,900	426,314	150,324	576,638	4,631,395
H25	559,600	697,828	130,090	827,918	4,493,167
H26	256,000	397,736	113,545	511,281	4,351,431
H27	183,800	384,862	103,997	488,859	4,150,369
H28	61,800	349,952	92,774	442,726	3,862,218
H29	6,700	322,250	81,682	403,932	3,546,667
H30	8,100	281,796	71,393	353,189	3,272,971
R1	51,300	259,124	62,972	322,096	3,065,147
R2	96,000	256,387	55,755	312,142	2,904,760
R3	134,500	248,027	49,530	297,557	2,791,233

## (7) 経営分析

### ア. 業務分析表

項目	年度	29	30	元	2	3	備考	算定式	全国平均	同規模平均
使用料単価 (円 / m <sup>3</sup> )		132.34	146.03	145.96	143.60	144.31	1 m <sup>3</sup> 当たりの使用料単価。	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間総有収水量}}$	132.34	132.95
処理原価 (円 / m <sup>3</sup> ) (総務省基準：決算状況調査)		107.91	104.71	111.31	114.42	116.14	1 m <sup>3</sup> 当たりの処理原価。 平成26年度の制度改正に伴う、長期前受金 (現金の裏付けのない収入)を差し引いた原価	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間総有収水量}}$	132.87	132.14
処理原価 (円 / m <sup>3</sup> ) (佐倉市基準)		141.23	138.96	145.60	148.45	148.76	1 m <sup>3</sup> 当たりの処理原価。 長期前受金(現金の裏付けのない収入)を一部 を除き差し引かない原価	$\frac{\text{汚水処理費} + \text{補助金を除く長期前受金層入益}}{\text{年間総有収水量}}$	—	—
職員1人当たり水洗化人口(人)		9,941	7,940	7,922	8,318	10,459	労働生産性を示す指標。 指数は高いほどよい。	$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	—	—
職員1人当たり有収水量(m <sup>3</sup> )		1,046,313	837,312	828,266	885,667	1,118,642	労働生産性を示す指標。 指数は高いほどよい。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	—	—
有収率 (%)		84.88	83.94	84.53	80.56	81.32	処理水量に対し、どのくらいの有収 水量があったかを示す。有収率は100 に近いほどよい。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$	80.3	79.3

(注) 1. 「同規模 (現在処理区域内人口10万人以上30万人未満の事業) 平均」及び「全国平均」は、「令和2年度地方公営企業年鑑」による。

イ. 財務分析表

項目	年度	29	30	元	2	3	備考	算定式	全国平均
経常収支比率 (%)		112.66	120.99	118.80	114.52	115.39	経常収益で経常費用を全てまかなえるかどうかを示す指標。この比率が100%を下回った状態は、いわゆる「赤字」で、早急な経営改善が必要。	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	106.67
流動比率 (%)		277.50	345.65	457.56	617.79	739.90	支払能力を判断するための指標で、支払期限の近い債務（流動負債）に対する流動資産が十分に用いれているかどうかを示す。200%以上が好ましいとされる。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	67.52
企業債残高対事業規模比率 (%)		115.11	96.16	89.40	105.85	101.88	1年間の営業収益（汚水）に対し、今後返済していかねばならない企業債残高がどれだけのウェイトを占めているのかを示す指標で、可能な限り低く抑えることが長期的な経営の健全性につながる。	$\frac{\text{企業債現在高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	705.21
経費回収率 (%)		122.64	139.46	131.13	125.50	124.26	汚水処理にかかる経費をどの程度使用料で賄えているかを表す指標。安定した事業経営には、100%以上を維持することが重要。	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$	98.96
汚水処理原価 (円)		107.91	104.71	111.31	114.42	116.14	有収水量1m <sup>3</sup> の処理にかかるコストであり、自治体の規模や環境、財政状況によって値は異なってくる。安定経営の継続には「使用料単価」との適切なバランスをとることが重要。	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$	134.52
水洗化率 (%)		97.68	97.71	97.80	98.33	98.32	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標である。公共用水域の水質保全や、使用料収入の増加等の観点から100%となっていることが望ましい。	$\frac{\text{現在水洗便所設置人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	95.57
有形固定資産償却率 (%)		14.45	17.78	21.03	24.38	27.31	有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、固定資産全体の老朽化割合を示す。	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産 (償却対象) 帳簿原価}} \times 100$	36.52
管渠老朽化率 (%)		0.02	0.02	0.02	0.17	0.77	下水道布設延長のうち、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表す指標で、管渠の老朽化割合を示す。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	5.72
管路改善率 (%)		0.18	0.27	0.19	0.20	0.21	当該年度に更新した管渠延長の割合を表す指標で、管渠の更新ペースや更新状況を把握できる。	$\frac{\text{改善管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	0.30

(注) 「全国平均」は、前年度の全国事業体（公共下水道）の平均値である。

## 8. 機 動 力



## 8. 機 動 力

### (1) 車両運搬具 (令和4年3月31日現在)

所 属	車 種	形 状	用 途	車 両 番 号	積 載 量	取 得 年 月
下水道課	A D バ ン	小型貨物	事務連絡	千葉400ね 6-35	5人乗	平27. 5
	A D バ ン	小型貨物	事務連絡	千葉400な88-21	5人乗	平22. 5
	A D バ ン	小型貨物	事務連絡	千葉400に13-36	5人乗	平22. 12

### (2) 通信放送設備

衛 星 携 帯 電 話	中継ポンプ場 1台 移動通信用 2台	3台
広 報 用 拡 声 装 置	2台	





# 9. 広 報



## 9. 広 報

### 活動内容

#### 【1】下水道処理施設見学会の実施

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

#### 【2】「水の週間ポスターコンクール」の実施

##### 1. 実施の趣旨

「水の週間」の行事として、将来を担う児童・生徒の水道に対する理解を深め、水の大切さに対する意識を高めるために、ポスターコンクールを実施するものである。（下水道事業と同時開催）

##### 2. 実施期間

令和3年4月8日（木） から 令和3年8月23日（月） まで

##### 3. 行事内容

###### （1）ポスターコンクール

対 象 市内の小学4年生から中学3年生の児童生徒

応募点数 70点

入賞者数 最優秀賞 1点

優 秀 賞 5点

入 選 10点

#### 【3】「下水道の日」関連行事の実施

下水道の日（9月10日）に合わせ、ポスターを掲示し、下水道の普及促進に向けてPRした。

#### 【4】その他の広報活動

##### 1. 広報紙

下水道に対する理解を深めるため、広報紙「こうほう佐倉市の上下水道」を年3回発行している。

## 2. デザインマンホールの作成

デザインマンホールを、平成 24 年に締結した「佐倉市と学校法人女子美術大学との連携共働に関する協定」に基づき、女子美術大学との連携事業で作成した。

デザイン：女子美術大学芸術学部 4 年 中島望里さん

設置数：市内 6 箇所

設置場所：佐倉城址公園・J R 佐倉駅・京成佐倉駅・京成志津駅  
市民音楽ホール・イオンタウンユーカリが丘

## 3. マンホールカードの作成

デザインマンホールを基に、マンホールカードを作成し、佐倉市立美術館にて配布している。

## 4. ホームページ

市のホームページ内に上下水道部のページを作成し、随時更新している。

ホームページURL

<https://www.city.sakura.lg.jp/global/kurashi/jogesuido/index.html>

